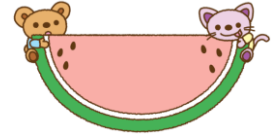


くれよん もみじ組



気温がすっかり高くなり、夏がいよいよ始まりますね。園でも水分補給もしっかりと行い、体調に気を付けて元気に暑い夏を乗り越えていきたいです。初めての水遊び、沐浴で汗を流し清潔に過ごしていきたいです。

最近のもみじ組の子どもは、成長が目まぐるしく特に運動の面ではとても感じます。普段、行っている運動を取り入れた遊びの話をしていきたいと思います。

成長の様子と促し方

今のもみじ組さんの運動の成長や順番は様々です。以下は、個人差がありますが、基本的な成長順序の目安です。

①首が座る→②寝返りをする→③腹這いになりずり這いで進む→④一人座りする→⑤ハイハイをする→⑥つかまり立ちをする→⑦つたい歩きをする→⑧ひとり立ち→⑨歩行

★寝返り（腹這い、ずり這い）

寝返りがうてるようになったら、腹這いの姿勢が増えます。今まで天井の景色しか見られなかったのが、腹這いになると一転し視野が広がり、より一層イキイキわくわくした気持ちになります。



★一人座り

うつ伏せから、お座りできるようになると両手が使えるようになるので、おもちゃを振って音を鳴らして遊んだり、持ち替えたりと遊び方も変わってきます。



まだこれからお座りする子は自分で座れるようになるまでは無理に大人が座らせないように気をつけましょう。

★ハイハイ

四つ這いの姿勢で、前に進めるようになります。名前を呼んだり、おもちゃを鳴らして「おいで」と声をかけるとどんどん前進していきます。どんどん前に進めるようになると子どもも楽しそうに部屋中をハイハイで行きたい場所や遊びたいおもちゃのところまで進めるようになります。



★つかまり立ち、つたい歩き

棚につかまって立ち上がろうとし、つかまり立ちが出来るようになってきます。つかまりながら横に進んでいけるようになり、壁や棚をつたって歩けるようになります。



★歩行

歩行が安定してきたら、園庭に靴を履いて出られるようになって来ます。行動範囲が一気に広がり、より一層探索行動も楽しくなってきます。ハイハイで階段にも昇る運動や肋木をくぐる動きも取り入れて将来の身体づくりにつなげていきたいと思っています。

